令和6年(2024年)度年間授業計画表					
学年	3年	学科	全学科	必選	選択
教科	農業	科目	生物活用	単位	2 単位
使用教材	生物活用(実教出版)				
学習目標	① 体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。 ② 課題を発見し、農業に携わるものとして合理的・創造的に解決する力を養う。 ③ 生物の特性を活用し、社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。				
単元と内容					
1 学期	第3章 動物の飼育と活用 動物を扱う際の留意点 ウマの飼育と活用	人獣共通感染症・家畜伝染病予防法について理解する。			
		ウマの飼育と活用について学習する。			
		ウマ・ウサギの管理実習を行う。			
2 学期	第3章 動物の飼育と活用 1 動物と人間生活 うさぎ 犬の飼育と管理	私たちの暮らしと動物の関わりについて学習する。			
		動物がもたらす効果や動物の活用について学習する。			
		ウサギの飼育について学習する。			
		犬の飼育管理について学習する。			
		ウマ・ウサギの管理実習を行う。			
3 学期	第3章 動物の飼育と管理 犬の飼育と管理	犬の飼育管理について学習する。			
評 価					
評価の観点		評価の趣旨			
I	知識・技能	ウマやウサギの活用に関する基礎的な知識を身に付け、それらの特性を活用した活動を理解する。また、基本的な技術を身につけその技術を適切に活用する。			
II	思考・判断・表現	ウマやウサギの適切な飼育環境が維持できるよう考え、適切な判断を行い、実行する。またお互いにコミュニケーションをとる能力を身に付ける。			
III	主体的に学習に取り組む態度	興味・関心を持ち、意欲的に実習に取り組み、実践的な態度を身に付ける。			
評価方法	観点 I	観点 II	観点 III	年間時数	
	プリント学習のまとめ 発問に対する発言や行動の観察 期末テスト	プリント学習のまとめ 実習での行動 期末テスト	プリント学習のまとめ 実習での行動 学年末テスト	予定	
				60 時間	
				実施	
置賜農業育てる能力	①健康 ②自己肯定感 ③忍耐力 ④主体性 ⑤生命 ⑥他者理解 ⑦協調性 ⑧誠実 ⑨生きる力 ⑩知識技能 ⑪地域づくり ⑫実践奉仕 ⑬社会貢献				